

計画の体系及び成果指標と目標値

成果指標と目標値

資料②

基本理念	目標	取組の方向性	成果指標	現状値	R11年度目標値
(案)子ども・若者が幸せを実感できるまち・宇城	I 子どもの権利を保障し、子どものすこやかな成長を支援する ①こども計画 ②子ども・若者計画	(1)子どもの権利に関する理解促進	こどもの権利に関する啓発事業の数	—	15事業 (5年間延べ)
		(2)子どもの意見の表明・参加の促進	こども意見箱を設置し、市の施策にこどもからの意見を取り入れる仕組みを確立する	—	8年度までに確立し、運用している
		(3)子どもの居場所づくり、学び・遊び・体験の支援	こどもセンター内に子どもの居場所を設ける	—	10年度に設置し、開設している
		(4)子どもの権利侵害の防止、相談・救済	虐待を理由とする再通告件数	15件	0件
	II 子どもが安心して育つための家庭への支援を推進する ③子どもの貧困対策計画 ④次世代育成支援行動計画 ⑤子ども・子育て支援事業計画 ⑥母子保健を含む成育医療等に関する計画	(1)妊娠期から子育て期にかかる切れ目のない支援	乳幼児健診のDX化を進め、子育て世代の手続きの簡素化を図る	—	7年度導入、健診対象者利用率100%
		(2)生活に困難を抱える子育て家庭への支援	フードパントリーへの協力事業所を増やし、定期的に開催する。	3 R6年度	20事業所
		(3)子どもの発達・成長に応じた支援	「発達に支援を必要とする児童が、適切な相談・支援が受けられた」と考える保護者の割合	—	90.0%
	III 子どもと子育て家庭を支える教育・保育環境を整備する ④次世代育成支援行動計画 ⑤子ども・子育て支援事業計画	(1)幼児期から学童期の教育・保育施設の整備	保育サービスまたは放課後児童クラブの保護者の満足度	—	90.0%
		(2)質の高い教育・保育サービスの提供	幼保小中連携の機会（情報共有や研修会）を持つ	—	15回 (5年間延べ)
		(1)すべての若者のすこやかな育成支援	こどもセンターを利用する小中高生の人数	—	対象人口の35%
		(2)若者の課題解決に向けた支援	「あなたは自分が親や友人などから役に立っていると感じる」と思うこども・若者の割合（R6年度アンケートより）	57.0%	68.4%
		(1)地域における子育て支援活動の推進	地域における子育て支援活動に参加した市民の割合	—	40.0%
	IV あらゆる若者の社会参画を支援する ②子ども・若者計画	(2)子育て世帯が住み続けたい環境の整備	「子育て世帯が住み続けたい環境の整備が進んでいる」と思う市民の割合	—	55.0%
		V 子ども・若者の成長を地域全体で支える環境づくりを推進する ①こども計画 ②子ども・若者計画	(1)子ども・若者の成長を地域全体で支える環境づくりを推進する		
	(2)子ども・若者の成長を地域全体で支える環境づくりを推進する				